

バイプレイヤーズ～もしも100人の名脇役が映画を作ったら～ (2021)

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 100分
初公開日 2021/04/09
公開情報 東宝映像事業部
映倫 G

【解説】

日本を代表する名脇役たちが本人役で出演し評判を呼んだテレビ東京の人気ドラマ・シリーズ「バイプレイヤーズ」の第3弾として2021年1月より放映された「バイプレイヤーズ ～名脇役の森の100日間～」の映画版。富士山の麓ののどかな撮影所“バイプレウッド”を舞台に、いくつものドラマや映画撮影が隣接するスタジオで行われる中、大勢の俳優たちの思惑が入り乱れ、次々とトラブルが発生していく大騒動の行方をパロディ満載に描く。主演はオリジナルメンバーの田口トモロヲ、松重豊、光石研、遠藤憲一。共演には濱田岳、柄本時生、菜々緒、有村架純、天海祐希、役所広司はじめ総勢約100人の豪華俳優陣が集結。監督はドラマ版に続き「アズミ・ハルコは行方不明」「君が君で君だ」の松居大悟。

民放の連ドラや映画の撮影のために100人を超える俳優でにぎわう富士山ろくの撮影所“バイプレウッド”。ここで、濱田岳、柄本時生、菜々緒、高杉真宙、芳根京子ら若手俳優たちが自主映画の撮影を行っていた。監督を兼務する濱田は、ラストに100人の役者が登場する壮大なストーリーを構想していたが、超低予算の撮影は案の定トラブル続き。見かねた田口、松重、光石、遠藤の4人は、落ち込む濱田と時生に手を差しのべるのだったが…。

【クレジット】

監督	松居大悟
企画・プロデュース	浅野敦也
プロデューサー	濱谷晃一
脚本	ふじきみつ彦 宮本武史
主題歌	Creepy Nuts 『Who am I』
出演	田口トモロヲ 松重豊 光石研 遠藤憲一 濱田岳 柄本時生 菜々緒 高杉真宙 芳根京子 勝村政信 渡辺いっけい

近藤芳正
津田寛治
西村まさ彦
本宮泰風
菅田俊 Shun Sugata
小沢仁志
岸井ゆきの
でんでん
北香那
木村多江
北村一輝
有村架純
天海祐希
役所広司 Koji Yakusho